

# 経営情報学科 選択課題一覧

## 課題1 生成 AI の利用

1. 対象となる学生：ビジネスや地域の課題解決に生成 AI を利用したい学生
2. 課題内容：回答の文字数は目安です。少し足りなくても超過しても構いません。
  - 問1) 生成 AI を利用する際のメリットとデメリットを調べて、利用上の注意点を 400 字程度で述べてください。
  - 問2) 大学のレポートや卒業論文で生成 AI を利用することについて、あなたの立場(賛成/反対など)を示し、その理由を 400 字程度で述べてください。
  - 問3) 将来、生成 AI に仕事を奪われないようにするため、あなたが大学在学中に身に付けるべき知識や能力を 400 字程度で述べてください。
3. 提出の仕様：Word や Google ドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5 または 11 ポイントのフォントサイズを選択。
4. 課題のねらい：生成 AI の特徴や使い方を入学前に学ぶこと。
5. 留意事項など：課題の作成において生成 AI の使用を認めますが、生成 AI の回答をそのまま提出せずに、必ず「あなた自身の意見」を述べること。

## 課題2 ニュース調査

1. 対象となる学生：経営情報学科に入学する学生全員
2. 課題内容：
  - ① 「経営」に関するニュース、「IT（情報技術）」に関するニュースをインターネットで検索をして一つずつ見つけてください。
  - ② ニュースと併せて、ニュースに対する自分の意見を述べてください。
3. 提出の仕様：A4 ファイル 1～2 ページ（Word や Google ドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5 または 11 ポイントのフォントサイズを選択）
4. 課題のねらい：
  - ・「経営」「情報」という言葉についての理解を深める
  - ・自分の意見を言葉にまとめることができるようになる
5. 留意事項など：
  - ・最終的な文章は自分の言葉で記載すること
  - ・調査の過程で生成 AI を使用することを認める（ただし、生成 AI を使用した場合はどのように使用したのかを明記すること）

### 課題3 ライバル企業の研究

1. 対象となる学生：ビジネスや経営学に関心がある学生
2. 課題内容：以下の要領でレポートを提出してください。

#### 【ステップ1】

ライバル関係にある企業または店舗を3社挙げてください。自分が知っている身近な企業がやりやすいです。

例) セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート  
ツルハ、サツドラ、アイズ  
吉野家、松屋、すき屋  
スシロー、はま寿司、くら寿司 など

#### 【ステップ2】

それら3社について詳しく調べ、比較する表を作ってください。表にはできるだけたくさんの項目を載せてください。

調べるにあたっては、インターネットを検索するだけでなく、実際にその企業の店舗を訪れて利用したり、商品を買ってみたり、接客を受けてみたりして、比較してください。

例) 店舗数、立地、売上、利益、品ぞろえ、価格、接客、オリジナル商品、店舗の内装、など

#### 【ステップ3】

3社の中から1社を選んでください。ステップ2で作った表に基づき、選んだ企業が他のライバルと何が違うのか、どこが強くどこが弱いのか、について、自分なりに考察してください。考察にあたっては、「○○だと思う」ではなく、「○○である」と言い切れるよう、根拠や理由も示して記述してください。

例) A社は○○という商品を販売している。この商品はB社の○○、C社の○○に比べ、品質が××であるにも関わらず、価格は10%安い。これはA社が他のライバルと比較して強い点である。なぜA社がこれを実現できるかというと・・・××だからである。

3. 提出の仕様：A4 ファイル2 ページ (Word や Google ドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5 または 11 ポイントのフォントサイズを選択)

レポートの構成は以下のようにしてください。

- ① 選んだ3社となぜそれらを選んだかの理由
- ② 比較表の提示
- ③ 3社の中からどの企業を選んだかとその理由
- ④ 自分の考察内容
- ⑤ まとめ

4. 課題のねらい：

- ① 対象となる課題について詳細に情報を集める力を養う
- ② 集めた情報から何が言えるのか、分析する力を養う
- ③ 自分の考えをまとめ、論理立てた文章で伝える力を養う

#### 課題4 課題図書

1. 対象となる学生： 経営学を学びたい学生
2. 課題内容： 下記に掲載する課題図書を読んで、新しく理解できたことや興味を持てたことを、具体的に論述してください。
3. 提出の仕様： A4 で 1 ページ以上 (Word や Google ドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5 または 11 ポイントのフォントサイズを選択)
4. 課題のねらい： この入学前教育のねらいは、社会の仕組みを理解することをおして、社会的責任をもって大学の講義や実習に臨んでもらうことにあります。
5. 課題図書： 宇沢弘文 (1974) 『自動車の社会的費用』 (岩波新書) 岩波書店 ページ数：180 ページ  
定価：税込 990 円

## 課題5 わがマチの人口問題

1. 対象となる学生：IT を活用してデータに基づいて分析することに関心のある学生、社会問題としての人口問題について関心の高い学生
2. 課題内容：
  - 問1) RESAS 地域経済分析システム (<https://resas.go.jp/>) の人口マップから、あなたの住んでいるマチに関する人口のデータを探してください。そこから3つ以上の地図もしくはグラフのスクリーンショットもしくは画像ファイルを取得し、そこから読み取れることをまとめてください。400文字以上とします。上限はありません。
  - 問2) あなたの住んでいるマチの人口問題について、あなたの感じたことを説明してください。問1でとりあげたデータにもとづいて説明すること。400文字以上とします。上限はありません。
3. 提出の仕様：Word や Google ドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5 または 11 ポイントのフォントサイズを選択。必ず、3つ以上の地図もしくはグラフを張り付けること。
4. 課題のねらい：
  - データを読み取り、そこから自分のいいたいことを文章で説明する訓練とします。
  - 身近な社会問題としてわがマチの人口問題について考えてもらいます。
  - Microsoft Word や Google ドキュメントの使い方を勉強してもらいます。
5. 留意事項など：
  - ※ 問1の地図やグラフは、説明しやすいものを自由を選択して、Word もしくは Google ドキュメントに張り付けてください。必要に応じて表計算ソフト (Excel、Google スプレッドシート) などを使って自分でグラフを作成してもかまいません。ただし、RESAS のデータをつかうこと。
  - ※ 問1でとりあげるデータは日本全体や都道府県ではなく、市町村レベルとします。
  - ※ 他のマチと比較することもよいと思います。地図もしくはグラフは3つを超えてもかまいません。
  - ※ 生成 AI の利用は禁止します。

## 課題6 高齢社会のお店

1. 対象となる学生：経営情報学科に入学する学生全員
2. 課題内容：今から20年前の日本の高齢化率は約20%でした。そして現在は約30%です。20年後には約35%以上と見込まれています。今後、食品スーパーや飲食店が検討しなければならないことを、3～5つ挙げて説明してください。

### 【レポート作成の手順】

- (1) インターネットを通じて、人口の推移や高齢化率の推移などを調べる。  
※ 調べることができれば、現在の15歳未満や20代の人口は、いつ頃の時代と同じくらいなのかも調べてみてください。
  - (2) (1)をもとにして、食品スーパーや飲食店では、どのようなことをこれから考えていかなければならないかを考える(3～5つ)。
  - (3) (2)で考えたことの根拠・理由をそれぞれ述べる。
  - (4) (1)～(3)をまとめる(A4で1～2ページ)。  
※ このレポートには正解はありません。想像力とそれを論理的に説明することを求めます。正解はないので、(2)以降は、生成AI等、インターネットを利用せずに、自身の力で考えてください。
3. 提出の仕様：WordやGoogleドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5または11ポイントのフォントサイズを選択。改行幅を変更しないこと。
  4. 課題のねらい：これから10年後、20年後の社会を具体的に考えてみる。
  5. 留意事項など：生成AIなどに頼らず、自身で答えを探してください。

## 課題7 会計情報を扱う職業

### 1. 対象となる学生：

- 商業科などで会計科目を学んだことがあり、会計情報やそれを用いた職業に興味がある学生
- 会計という言葉に馴染みが浅く、経営情報学科で会計情報について学ぶ理由を知りたい学生

### 2. 課題内容：以下の【会計に関わる職業リスト】から2つ以上の職業を選んで、以下の課題に取り組んでください。

- (1) 選んだ職業について、「どんな仕事をするのか（業務内容）」「その仕事に就くために必要な資格・知識・勉強内容」を調べ、それぞれ200字以上(計400字以上)にまとめて記述すること。
- (2) 選んだ職業について、どこが似ていて、どこが違うのかを自分の言葉で300字以上記述すること。  
(ヒント：たとえば、扱っている会計情報は何か？企業の中で働くのか、企業の外から関わるのか？資格が必要な仕事か？経営に役立てる仕事か、チェック(監査や検査)を行う仕事か？法律にもとづく仕事か？などを調べてみましょう。)
- (3) サイトのURLや書籍のタイトル等、調べて使用した情報源をすべて記載すること。

<会計に関わる職業リスト> ☆印のついているものは、やや調査難度の高い職業です。

#### ■ 資格が中心の仕事

- ・ 公認会計士
- ・ 税理士
- ・ 中小企業診断士

#### ■ 企業の中で会計を使う仕事

- ・ 経理
- ・ 財務
- ・ 経営企画
- ・ IR担当 ☆
- ・ 内部監査 ☆
- ・ CFO

#### ■ 公務員やその他の仕事

- ・ 地方自治体職員(財務・会計担当)
- ・ 国税専門官
- ・ 会計検査院職員 ☆
- ・ 銀行員
- ・ 証券アナリスト

### 3. 提出の仕様：WordやGoogleドキュメントなどの文書作成ソフトを使用。10.5または11ポイントのフォントサイズを選択。

### 4. 課題のねらい：

- 入学前に、会計情報の役割や魅力を知る機会を得ること。
- 会計専門職や会計情報を活用する仕事に触れ、学科で会計を学ぶ意味を理解すること。

5. 留意事項など:

(1)の調査では生成 AI を使用してもよい。ただし、内容の正確性を別途、インターネットや書籍など他の情報源を探して確認すること。

回答の際はコピー&ペーストをせずに、自身の言葉で記述すること。

(2)は生成 AI の使用を禁じる。(1)で得た情報をもとに、自身で整理して記述すること。

以上